

第5回 豊後水道河津桜まつり

天気に恵まれた日が多く、河津桜を目的に多くの観光客が訪れました。今年は、四浦半島だけではなく、市内中心部でも「マグロ」関連イベントが行われたり、まちづくりグループの観光案内など、新たな動きが見受けられました。

毎年、植樹を続けている河津桜も年々大きくなり、桜スポットも増えてきています。来シーズンも河津桜を、さらに500本植樹する予定となつており、西日本一の桜観光の実現を目指していきます。

3月末には、青江ダムを代表とした山桜・ソメイヨシノが見頃を迎えます。河津桜シーズンが終わっても津久見の桜は、まだまだ続きます。

